



12歳から18歳までの子どもへの新型コロナワクチン

新型コロナワクチン（以下、ワクチン）は変異株も含め、新型コロナウィルス感染症（以下、コロナ感染）の発症ならびに重症化を減らす効果があることは明かです。府中市でも8月から子どもを対象としてワクチン接種が開始されます。崎山小児科でのワクチンへの考え方をお示しますので、接種前日までに一読下さい。接種当日は短時間に多人数の接種を行う予定で予約を受けているために問診に多くの説明時間が取れません。疑問点などありましたら、接種前日までに診療時間外（19時以降でお願いします）に電話で相談して下さい。（042-322-7859）

日本小児科学会は6月16日に子どもへの接種に対する考え方を、7月15日にはそのQ&AをWEBサイト上で発表しました。これは一般の方も読むことができます。崎山小児科の対応も、基本的には小児科学会の対応に従っています。

1, 子どもをコロナ感染から守るためには、周囲の成人へのワクチン接種が重要です。

子どものコロナ感染の7割以上は家族内感染、その他も大部分は保育士や教職員などの大人からの感染です。つまり子どもをコロナ感染から守るためには、まず先に保護者などの大人が確実に接種を受けてコロナ感染を予防して下さい。

2, 月1回以上の検査や診察が必要な子、医療的ケアが必要な子、通学などに支援が必要な子は接種をお勧めします。

基礎疾患などのためにコロナ感染が重症化するリスクがあること以上に、発症すると10日以上にわたって受診、デイケアなどの通所、外部から支援を受けることが著しく困難になり保護者の負担も増大します。たまたま一緒にいた友達なども濃厚接触者となって2週間にわたって支援が受けられなくなるおそれがあります。

3, 上記以外の子どもは、以下に示すワクチンを受けるリスクとワクチンを受けないリスクを比較して、どちらかのリスクを選択して下さい。「受ける」「受けない」の両方にリスクがあります。「ワクチンは受けたくないけど、コロナ感染になりたくない」というゼロリスクの選択はありません。

<ワクチンを受けるリスクとその対応>

- ・接種後数日以内に、だるさ、発熱、接種部位の痛みが3割以上の人にみられます。これは治療しなくても長くても3日程度で消失し、後遺症はありません。
- ・約10万接種に1人程度、接種後概ね15分以内にアナフィラキシーショックというアレルギー反応が起こることがあります。直後にエピネフリン

を注射すると回復します。（崎山小児科でも対応可能です）

・約10万接種に1人程度、心筋炎などの心疾患を発症する可能性があります。接種後概ね一週間以内に胸の痛みや息苦しさが一日以上続く場合は受診して下さい。（崎山小児科でも対応可能です）

・注射針を刺すことによる神経損傷（痛み、しびれ、筋力低下など）が約10万人に1人発生することが予想されます。これは他の予防接種や採血などでも起こりうる現象です。対応策は対症療法と救済制度による金銭的補償です。

・注射の痛みに対する不安などが原因で、接種直後（概ね15分以内）に意識消失発作を起こすことがあります。これは安静に横になっているだけで30分以内に自然治癒します。過去に採血や注射で気分が悪くなった人、朝礼で倒れたことがある人などは横になって接種することで予防できます。

・小児への接種について数万人に1人程度で発症する副反応が、今後新たに見つかる可能性があります。現時点では対応できません。概ね1~2年でははっきりするでしょうから、未知の副反応に懸念があるようなら、しばらく接種を待つという対応も可能です。

<ワクチンを受けないリスクとその対応>

・7月21日までに日本国内で20歳未満のコロナ感染患者数は約9万4千人いますが、死亡者数はゼロ、つまり現時点での死亡リスクはゼロであり、インフルエンザと比較すれば子どもにとって新型コロナは軽い病気です。罹患後の対応は軽症であれば自宅安静、重症化したら入院治療を行います。

・コロナ感染と診断された場合は、原則として診断から10日間かつ症状消失後72時間までは入院が自宅待機となります。受験、卒業式などのような理由があっても絶対に外出できません。ワクチン以外のコロナ発症への予防策は、コロナ患者対応に当たる医療関係者と同じように、普段からマスク、ゴーグル着用、手指消毒と他人との接触制限を常に行うことです。

・コロナ感染を発症したら、家族、場合によっては友人などが濃厚接触者になるリスクがあります。濃厚接触者は2週間、通学、通勤を含めて外出することはできず、受験や部活動の試合なども著しく困難になります。濃厚接触者はコロナ感染を発症するリスクがあります。その重症度と対応は濃厚接触者の年齢など個々の条件により様々で予想はできません。他人を濃厚接触者にしないための対応策は、家族であっても常にマスクをして会話する、食事に際しては会話をしない等が求められます。